

NIS.061
1 of 2

經濟部知的財産局專利拒絕理由事前通知書 (日本語訳文)

受 取 人・・株式会社オーデン 殿 (代理人・・洪 澄文)

住 所・・台北市信義路4段279号3F

文書発行日・・中華民國93(2004)年12月14日

文書の番付・・(93)知專二(四)05079 字第 09321097810 号

主旨・・第092121347号專利出願案を審査したところ、説明三. に記述の如く、不明確な所があるので、貴殿(貴社)におかれて具体的な反論資料または説明があれば、文書送達の日から60日以内に意見書および関連する反論資料一式二部をご提出して頂きたい。なお、期限までに通知書の内容に基づいて補正しないものは、特許機関は現有資料に基づいて審査し続くことを、ご了承頂きたい。

説明・・

一. 本願につき、修正があった場合、專利法第44条、第44条の1、第102条の1、專利法の施行規則第28条、及び本局2002年11月8日智法字第0918600118-0号公告の規定に基づいて補正すると共に、修正料金NT\$1,000を納めて頂きたい。

(明細書或いは図面を修正したことがあれば、修正申請書一式2部、修正に該当する部分を野線した明細書或いは図面の修正頁一式2部、及び修正に該当する部分を野線していない明細書或いは図面の差し替え用修正頁一式3部を提出して頂きたい。もし、修正頁のページ番号が元明細書或いは図面のページ番号と連続できない場合は、明細書及び図面の修正本1式3部を提出すべきである。)

二. もし、当局に出頭してデモンストレーションまたは説明をご希望される場合、意見書に「面会要求」と明確に注記して頂き、当局が必要と判断した時に限り、場所・時間を設定し「インタビュー」を行うと共に、料金NT\$2,000を納付して頂きたい。

三. 本願を審査したところ、

(一) 本願「卓上空気清浄機」の特許請求の範囲は全部14項である。クレーム1は独立項であり、その他は従属項である。出願日は2003年08月05日である。

(二) クレーム1に記載されている前記開口部、遠心型送風機、左右一對の周辺開口部及び集塵フィルタなどはそれぞれ2000年09月21日に公告された台湾の專利公告第406784号(以下、引用例1という)の第2図に掲示されているパネル(吸込口)(6)、ファン(8)、吹出口(3)、フィルタ(5)に相当し、尚且、対応構造の効用も同じである。また、本願と引用例1との違いは本願は卓上型であり、引用例1は天井型である。だが、両者間の違いは出願前の既存の技術を利用して、当業者が容易に成し得るものであり、進歩性を具備していない。

(三) 本願クレーム2において、空気清浄機は複数の脱臭フィルタを含むと記載しているが、脱臭フィルタの種類を記載していない。一般的には、脱臭フィルタは1999年11月1日に公告された台湾の專利公告第373503号(以下、引用例2)のクレーム1に記載される活性炭フィルタのように、脱臭作用を備えている。活性炭フィルタと

引用例 1 と結合させても、予期できない効果が得られない。よって、本願は出願前の既存の技術を利用して、当業者が容易に成し得るものであり、進歩性を具備していない。

- (四) 本願クレーム 3 において、前記卓上空気清浄機の送風機の形式及び作用方式について記載している。この遠心型送風機は引用例 1 に記載されるタービン式扇風機の形式及び作用とは同じであり、両方とも空気を軸心方向から取り入れて、外周方向へ圧送するものである。よって、本クレームは進歩性を具備していない。
- (五) 本願クレーム 4 において、パネル状の集塵フィルタがひだ状に折り畳まれることを記載している。その効果は、引用例 2 のクレーム 2 に記載される蜂巢状のフィルタが濾過面積を増加するものと同じであるため、当業者が公知の知識から容易に思い付くものである。よって、進歩性を具備していない。
- (六) 本願クレーム 5、6 において、該送風機と該左右一対の周辺開口部との間に、環状の集塵フィルタ又は環状の脱臭フィルタが設けられることを記載している。このフィルタの形状と位置の変更は引用例 1 と照らして、予期できない効果が得られない。よって、進歩性を具備していない。
- (七) 本願クレーム 7～10 において、左右一対の周辺開口部の位置と形状が記載されており、引用例 1 の図 3、4 のように、清浄機の周辺に階段状の吹出口があり、それらの吹出口が均等に配置しているため、送風の抵抗力が小さくなった。これらのクレームは引用例 1 と比較すると、公知技術の転用にすぎる。よって、進歩性を具備していない。
- (八) 本願クレーム 11、12 において、吹出口の隔壁板又は羽根板が回動可能に取り付けられていることと記載している。この技術内容は、引用例 2 クレーム 1 に記載される回動できるパネルの吹出口の簡単な変更には過ぎる。クレーム 13 において、吹き出される空気の変えるために隔壁板又は羽根板の回動を電氣的に駆動することは、公知技術に記載される電気エアコンの吹出口の羽根板を制御する構造に類似し、且つ、簡単に転用できる。よって、クレームは引用例 1 と公知技術と比較すると、予測できない効果が得られなく、進歩性を具備していない。
- (九) 本願クレーム 14 に記載される空気中の浮遊微粒子をコロナ帯電させて静電捕集することは、引用例 1 の静電集塵変圧器 (24)、静 (電) 集塵板に類似する。よって、進歩性を具備していない。

(十) 前記により、本願は専利法第 22 条第 4 項の規定を満たしていない。

(十一) 引例資料・台湾の専利公報第 406784 号及び第 373503 号の公報のコピー各 1 通。

四、明細書或いは図面を修正したことがあれば、修正申請書一式 2 部、修正に該当する部分を野線した明細書或いは図面の修正頁一式 2 部、及び修正に該当する部分を野線していない明細書或いは図面の差し替え用修正頁一式 3 部を提出して頂きたい。もし、修正頁のページ番号が元明細書或いは図面のページ番号と連続できない場合は、明細

BEST AVAILABLE COPY

書及び図面の修正本 1 式 3 部を提出すべきである。

經濟部知的財産局

正本

經濟部智慧財產局專利申請案核駁理由先行通知書

受文者：歐田股份有限公司（代理人：洪澄文先生）

地址：臺北市大安區信義路四段二七九號三樓

發文日期：中華民國九十三年十二月十四日

發文文號：（九三）智專一（四）05079字第○九三二一〇九七八一〇號

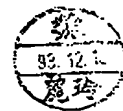
主旨：第○九二一二一三四七號專利申請案經審查後發現尚有如說明三所述不明確之處，台端（貴公司）若有具體反證資料或說明，請於文到次日起六十日內提出申復說明及有關反證資料一式二份。若屆期未依通知內容辦理者，專利專責機關得依現有資料續行審查，請查照。

說明：

- 一、本案如有補充、修正，應依專利法第四十九條、專利法施行細則第二十八條之規定辦理。
- 二、若希望來局當面示範或說明，請於申復說明書內註明「申請面詢」，並繳交規費新台幣一千元正，本局認為有必要時，另安排地點、時間舉辦「面詢」。
- 三、本案經審查認為：

（一）本案「桌上型空氣清淨機」申請專利範圍共二項，第一項為獨立項其餘為附屬項。申請日為92年08月05日。

（二）請求項「所述之一前開口部；一離心式吹風機，一對左右之外圍開口部，灰塵蒐集過濾器等構件，可見於89年09月21日公告之本國專利公告第406784號專利案（下稱引證案一）第二圖中吸風面板（6）、風扇（8）、出入風窗（3）、濾網（5）等相對應之，各構件之功效相當本項與引證案一之差異在於本項為桌上型而引證案一為吊掛型。但此簡單使用型態係為其所



如有疑問請電洽（0二）二七三八〇〇〇七分機九〇二九

09321097810

X06

c:\A9300443.791

BEST AVAILABLE COPY

屬技術領域中具有通常知識者依申請前之先前技術，所能輕易完成，不具進步性。

(三) 本案請求項¹係空氣清淨機中包括之複數個除臭過濾器，但未指明除臭過濾器種類；其除臭過濾器一般而言係指如88年11月1日公告之本國專利公告第373503號專利案（下稱引證案二）之請求項¹的活性碳濾材（³）具有之除臭作用，此加裝活性碳濾材與引證案一可簡單結合，無不可預期之功效產生，為其所屬技術領域中具有通常知識者依先前技術所能輕易完成，故不具進步性。

(四) 本案請求項³係對於桌上型空氣清淨機中之吹風機的形式、作用方式說明；此離心型吹風機與引證一之渦輪式風扇（⁸）型式、作用相同，皆為強迫空氣軸心吸入，輪周排出空氣，故本請求項不具進步性。

(五) 本案請求項⁴係面板狀灰塵過濾器折成波浪狀，與引證二請求項²蜂巢式濾材以增加過濾面積之作用相同，為其所屬技術領域中具有通常知識者依先前技術所能輕易完成，故不具進步性。

(六) 本案請求項⁵、⁶於該吹風機與各該等外圍開口部之間設置環形灰塵過濾器或除臭過濾器，此濾材形狀及設置位置改變與引證一比較並無不可預期之功效產生，故不具進步性。

(七) 本案請求項⁷至¹⁰描述外圍開口部位置與形狀之關係，如引證案一圖三、四清淨機四周具有階梯出風口，其出風口分佈多且平均，出風阻力更小，請求項與引證一比較僅是習知技術簡單轉用，不具進步性。

(八) 本案請求項¹¹至¹²說明出風口隔板或葉板以可轉動方式設置，與引證二請求項¹中之旋轉柵條出風口係為簡單變化。請求項¹³以電性控制出風口隔板或葉板使空氣射出具有可變動方向係與一般習知電性控制冷氣機之出風口葉片轉動的構造類似，且能簡單轉用，故請求項與引證一及習知技術比較並無不可預期之功效產生，不具進步性。

(九) 本案請求項¹⁴：靜電力蒐集空氣中之漂浮帶電微粒子，見於引證案一靜電集塵變壓器（24

裝

訂

線

BEST AVAILABLE COPY



訂

線

）、靜（電）集塵板，故不具進步性。

（十）綜上所述，本案不符專利法第二十二條第四項之規定。

（十一）檢附引證附件：本國專利公告第406784號專利案影本；第373503號專利案影本。

四、如有補充、修正說明書或圖式、圖說或圖面者，應具備補充、修正申請書一式二份，並檢送補充、修正部分劃線之說明書、圖說修正頁一式二份及補充、修正後無劃線之說明書或圖式替換頁一式三份或全份圖說一式三份；如補充、修正後致原說明書或圖式頁數不連續者，應檢附補充、修正後之全份說明書或圖式一式三份或僅補充、修正圖面者，應檢附補充修正後全份圖面一式三份至局。

經濟部智慧財產局

NIS061 Doc 2

- (2) The aperture, the centrifugal blower and a pair of the left and right peripheral apertures and the dust collecting filter mentioned above are equivalent to the panel (inlet) (6), fan (8), outlet (3) and filter (5) shown in Fig. 2 of Taiwanese Patent Publication No. 406784 (hereafter, referred to as Citation 1) published on September 21, 2000, and the usefulness of the correspondent structure is also the same. Further, the difference between the two is either a desktop type in the present invention or a ceiling type in Citation 1. However, the difference between the two could be easily invented by one of ordinary skill in the field of this technology pertaining to the present invention by utilizing technology existent before the submission of the application, so there is no non-obviousness.
- (3) In Claim 2 of the present application, it is described that the air purification system contains multiple deodorant filters. However, the type of deodorant filter is not mentioned. In general, a deodorant filter is equipped with a deodorant effect as in the active carbon filter described in Claim 1 of Taiwanese Patent Publication No. 373503 (hereafter referred to as Citation 2) published on November 1, 1999. Even if an active carbon filter is combined with Citation 1, no unanticipated efficacy can be obtained. Therefore, the present application could be easily invented by one of ordinary skill in the field of this technology pertaining to the present invention by utilizing technology existent before the submission of the application, so there is no non-obviousness.
- (4) In Claim 3 of the present application, the form of the blower of the above-mentioned desktop air purification system and its effect system are described. This centrifugal blower has the same form and effect as those of a turbine type fan described in Citation 1, and in both cases, air is taken from the direction of the center of axis and pressured to the peripheral direction. Therefore, there is no non-obviousness.
- (5) In Claim 4 of the present application, it is described that a panel-state dust collecting filter is collapsible. Since its efficacy is the same as that in a swage block filter for the purpose of increasing a filtration area described in Claim 2 of the Citation 2, a person of ordinary skill in the field of this technology pertaining to the present invention could easily think of this from the well-known knowledge. Therefore, there is no non-obviousness.
- (6) In Claims 5 and 6 of the present application, it is described that a ring-state dust collecting filter or a ring-state deodorant filter is established between said blower and a pair of said left and right peripheral apertures.

With the configuration of this filter and the position modification, no unanticipated effect can be obtained when comparing with Citation 1. Therefore, there is no non-obviousness.

- (7) In Claims 7 through 10 of the present application, the position and the configuration of a pair of the left and right peripheral apertures are described, and as shown in Figs. 3 and 4 of Citation 1, the step-state outlets are equally arranged around the periphery of the air purification system, so the ventilation resistance is diminished. In comparing these claims with Citation 1, it is merely a conversion of the well-known technology, and there is no non-obviousness.
- (8) In Claims 11 and 12 of the present application, it is described that the curtain boards or blades of the outlets are rotatably installed. This technical detail is merely a simple modification of the outlets of the gyratable panels described in Claim 1 of Citation 2. In Claim 13, electrically driving the gyration of the curtain boards or blades in order to change the direction of air to be blown out is similar to the structure to control the blades at the outlet of an electrical air conditioning described in the well-known technology, and can be easily converted. Therefore, comparing these claims with Citation 1 and the well-known technology, no unanticipated efficacy can be obtained, and there is no non-obviousness.
- (9) Corona electrifying floating fine particles in the air and electrostatic sampling them described in Claim 14 of the present application is similar to an electrostatic dust collecting transformer (24) and an electrostatic dust collecting plate in Citation 1. Therefore, there is no non-obviousness.

BEST AVAILABLE COPY